令和５年度の当初予算

総額純計 275億3,991万円

対前年比0.3％減　（前年度は276億2,502万円）

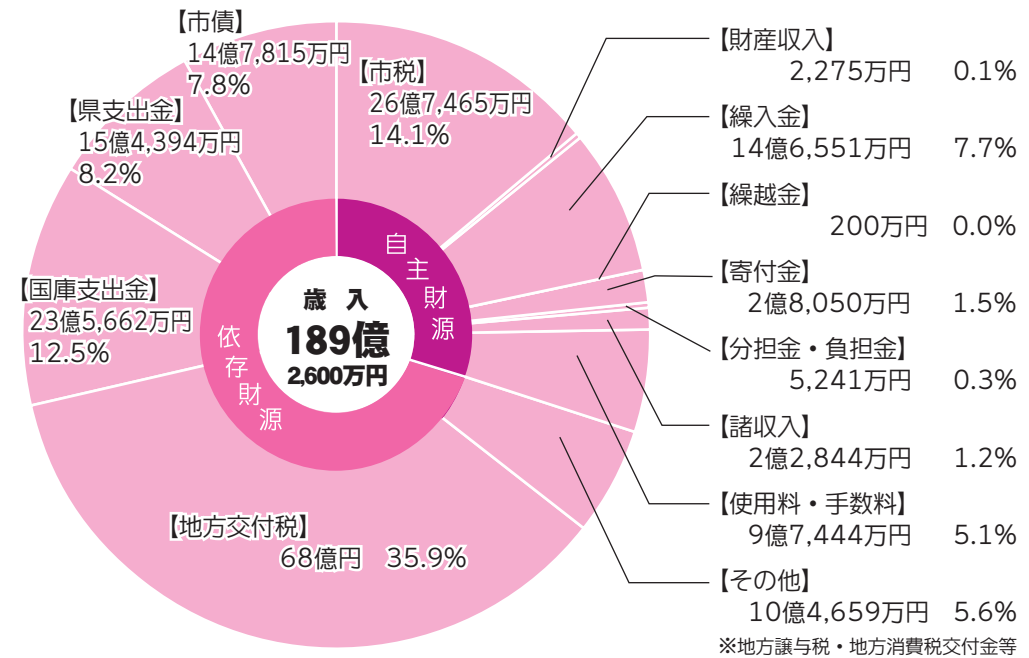
各会計重複額
20億3,062万円

市の会計は、一般会計・特別会計・公営企業会計の３つの会計に分かれています。

一般会計	特別会計	公営企業会計
189億2,600万円	79億9,276万円	26億5,177万円

一般会計

福祉・教育・道路整備など、基礎的な行政サービスを行う会計です。一般会計の歳入・歳出予算総額は１８９億２６００万円で、対前年度比3.4％の減となっています。

歳　入

歳入

市税は前年度比で７９４万円、0.3％の増を見込んでいます。市債は前年度比で８億８２５万円、35・４％の減となっています。

生じた財源不足を補うために、税制調整基金13億４５５１万円を取り崩します。

▼**繰入金**…積立金の取り崩し等

▼**分担金・負担金**…保育園費など

▼**諸収入**…貸付返済金、預金利子等

▼**使用料・手数料**…市営住宅の家賃、住民票発行手数料等

▼**地方譲与税**…国税として徴収され、市に配分されるお金

▼**地方交付税**…財源の不足分に応じた国からの交付金

▼**国庫支出金**…国からの負担金・補助金

▼**県支出金**…県からの負担金・補助金

▼**市債**…市の借金

公営企業会計

民間企業と同じように、事業収益で運営している会計です。

水道事業
6億835万円（対前年度比 ＋63.0％）
簡易水道事業(※)
7億3,398万円（対前年度比 ▲8.5％）
下水道事業(※)
13億944万円（対前年度比 ＋7.2％）

特別会計

国保税など特定の収入があり、一般会計と分けて経理することで、収支を明確にした会計です。

会計名	予算額	対前年度比
国民健康保険特別会計	37億9,899万円	＋8.5％
後期高齢者医療特別会計	5億6,083万円	＋2.0％
介護保険特別会計（保険事業勘定）	36億1,899万円	＋0.3％
介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	1,395万円	－2.7％

※令和４年度から、簡易水道事業と下水道３事業が地方公営企業法の適用により、公営企業会計での計上となっています。

一般会計 目的別歳出

費目	金額
議会費	1億4,109万円
民生費	66億5,615万円
農林水産業費	9億3,713万円
土木費	13億992万円
教育費	16億9,683万円
公債費	21億4,202万円
総務費	24億5,013万円
衛生費	18億9,721万円
商工費	2億484万円
消防費	7億7,596万円
災害復旧費	5億5,295万円
その他	1億6,177万円

歳　出

歳出

普通建設事業費の減額は、新図書館建設事業などの大型事業の完了によるものです。

また、災害復旧事業費は昨年度の台風の影響による災害復旧工事があるため、昨年度と比べて大幅に増額となっています。

▼**人件費**…議員報酬や職員の給与等

▼**扶助費**…生活保護費・児童手当等

▼**公債費**…借金の返済金

▼**普通建設事業費**…新たな道路整備や施設建設に関する事業費

▼**物件費**…消耗品費・光熱水費・通信費等

▼**補助費等**…一部事務組合等への負担金や補助金

▼**積立金**…市の預貯金

▼**繰出金**…他の会計（特別会計）へ支出されるお金

▼**維持補修費**…市の施設等の管理や補修に要するお金